

2022年7月5日

報道機関 各位

## 買い物弱者支援事業を7月11日（月）に雲仙市で試行します ～サロンに通えば心も通う、みんなでお買い物サービス～

長崎大学経済学部イノベーション実践研究の西村ゼミでは、免許証返納や健康状態の悪化等により日常品の買い物が困難になった雲仙市の独居高齢者世帯・高齢者世帯、ひとり親世帯・共稼ぎ世帯を対象とした持続可能な買い物支援事業を、雲仙市のスーパーマーケット「フーズピープル千々石店」を運営するサンライフ株式会社、雲仙市社会福祉協議会及び株式会社フリーラインと共に開発しています。

今回開発した方法は、スーパーマーケットと公民館をつなぐ「ライブコマース※1」と買い物カードを利用した「仮想スーパー」にて、買い物が可能となるシステムです。移動販売よりも品数が多く、カタログを眺めながら複数人で楽しくお買い物ができる、まったく新しい方法となっています。

これまで、システム関係の試行を繰り返し、この度晴れて、雲仙市千々石地域の高齢者の方の集まり（サロン）の場で、試行を実施しますので、ご取材のほどよろしくお願いたします。

なお、当日取材いただく際は、事前に下記「お問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。発熱（37.5度以上）や風邪の症状、体調がすぐれない場合はご遠慮ください。

### ○試行詳細

開催日時：2022年7月11日（月）10:00～12:00

開催場所：社会福祉法人 雲仙市社会福祉協議会本部（長崎県雲仙市千々石町戊 762 番地）

### ○本事業の主な目的

- ・高齢者の方が、身近な公民館で、まるでスーパーにいるかのような環境で買い物の楽しさを感じ、QOL※2を高める。
- ・ライブコマースという最新のITと、ITに馴染みのない高齢者を繋げることで、デジタルデバイド※3の影響を低減する。
- ・公民館まで歩いていくこと、介護予防のための活動、他の人と交流すること、買物履歴を管理することで高齢者の健康寿命を延ばす。

### ○買い物弱者支援事業の概要

- (1) 高齢者に公民館に集まっていただき、日用品はカードを用いて選択形式で選んでいただく。
- (2) 鮮魚・野菜・肉などその日の仕入れによって金額が大きく変動する食材に関してはライブコマースを用いた中継を行い、実際の商品状態を見て購入する形にする。このシステムを用いることで遠隔購入と実際に商品を見ながら購入したいという高齢者のニーズを両立することができる。
- (3) 有償ボランティア（おたすけ隊）がITシステムを用いてお買い物のお手伝い、注文の確認、商品の運搬・購入代行を行う。
- (4) 商品運搬中は社会福祉協議会と共にサロンでの、身体や脳の活性化を目的とした活動を行う。
- (5) おたすけ隊が商品を公民館へ配送し、高齢者は各々の自宅へ持って帰る。

○今後の予定（サブスクリプション※4事業を計画）

**【概要】**

- ・高齢者の親を雲仙市に持つ子供世代（雲仙市外在住者）を対象として、親子および地域を繋げるサービスを定額制で行う。
- ・契約者には雲仙市で収穫された野菜等の食料品や市場に流通しない規格外野菜を定期便として、年数回配送することで、食料品の廃棄ゼロへの取り組みをアピールする。
- ・生産者の声や雲仙市の近況、雲仙市故郷納税チラシ等を同封し、地域とのつながりを維持・強化し、将来のUターン者へとつなげる。

**【付加価値】**

- ・上記の利益で買物弱者支援事業のおたすけ隊の経費を賄い、スーパー価格と同一価格での買い物を可能にする。
- ・公民館での買い物内容を関係者（高齢者の子供など）にオンライン上で通知する（通知するレベルは合意による）ことによる認知症の兆候や健康状態の把握を行う。
- ・加入していただいた高齢者を対象にフーズピープルで利用することができるクーポンを渡す。
- ・SNS(LINE)を用いて親子間を繋ぐオンラインアルバムを作成し、サロンでの活動の際にタブレットを貸し出して、お互いがそのアルバムに投稿した写真や動画を公民館で閲覧できるようにサポートする。
- ・サロン内のテレビを用いて親子を繋ぐビデオ通話を行う（希望者のみ）
- ・雲仙市で自然災害が発生した際に親の安否確認を遠方に住む息子さんたちが可能にするための配信サービスを提供する。

**※1 ライブコマース**

オンライン販売とライブ配信を組み合わせた販売形態のことで、消費者が質問しながら買い物が可能です。

**※2 QOL**

クオリティ・オブ・ライフ(Quality of Life)の略で、「生活の質」や「人生の質」という意味です。

**※3 デジタルデバイド**

パソコン・インターネット等を使える人と使えない人との間に生じる格差、「情報格差」のことです。

**※4 サブスクリプション**

定額料金を支払い利用するコンテンツやサービスのことで。

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

長崎大学経済学部西村ゼミ

担当：松尾、谷川、徳永、平、野口

メールアドレス：[bb15120200@ms.nagasaki-u.ac.jp](mailto:bb15120200@ms.nagasaki-u.ac.jp) 電話番号：080-2732-0214（松尾）

担当教員；西村宣彦([nishimra@nagasaki-u.ac.jp](mailto:nishimra@nagasaki-u.ac.jp)) 電話番号：090-8392-4598（西村）

システム開発前の試行の様子



カードを使ったお買い物の様子



店舗とつないだライブコマースの様子